

いの流水俳壇

間 浩太選

「当季雑詠」

花吹雪引越し荷物遠ざかる

川村 博子

(評)桜の花は散りぎわが美しいです。満開のころは、季節風の吹くことも多く、咲きほこつた花も一陣の風にいさぎよく散ります。昔から桜は散りぎわが賞賛されました。

従つて散る花の様を、様々に表現して似たような意味の季語も多く、今月は花吹雪の句を三名が詠まれています。また花吹雪と似た意味の季語の落花・花むしろ・散る桜・花筏は五名の方が使われています。俳句に散る桜を詠んだ句が多いのは察することができま

花のころは、勤め人は転勤や退職、学生は入学・卒業・就職など、引越しが多い時期です。この引越し荷物の句の光景は、花吹雪の中に引越し荷物を送り、転宅は、花吹雪にも祝されているようです。反対に、失意の中での転宅の場合は、涙の中で見える花吹雪に慰められることもあるでしょう。

花吹雪と引越し荷物の取り合わせは、いろいろな考え方ができて良い句と感じました。

芝桜ピンクや白の陣合戦

森岡 照月

(評)春の半ばから初夏にかけて家の花壇、空地、土堤や道の側にピンクや白のもうせんを

敷きつめたように、びっしりと花が咲いているのを見ます。草丈は十センチ程度で芝生のように地面を這い、苔のようにはびこります。葉はあまり目立たなく、やや紫がかつた桃色が一般的だが白色もあります。芝桜は近年各地で、広い面積に植え育てられ花見の名所となっています。

是友地区でも、多くの有志が宇治川の土堤(上部が道路)の片側や広場の端の空地、その他支障の無い場所に芝桜や菜の花を三年位前より育てて美しい花街道となってきました。芝桜の苗を採取・育成・雑草の除去整地その他多くの手仕事を多くの地区民が参加して行ないました。芝桜や菜の花を育て三年以上の努力が実を結び今年「是友花街道」と称するようになりました。

地区のことや地区民のことに情熱を持ち活動してくれる指導者が居たので、地区民も動きまわりました。そして美しい花街道が完成しました。

照月さんの句にあるように芝桜の咲いた広場では、ピンクと白がひとかたまりずつ隣り合つて咲いています。これを、陣合戦と詠んだのはすてきな言い方で、感心しました。本当に陣地の奪い合いですね。ピンクと白ですので、源氏と平家の陣取り合戦を考へても面白いですね。

花むしろ地のでこぼこに従えり

岡本とも子

(評)花見の宴に使う筵むしろ。花の名所では席を貸してくれます。最近では便利なビニールの敷物を持参する人もいます。もちろんこれも花筵と言えます。花見の場合地面が平らに整地されている

個所だけではなく、大小の石があったり、傾斜していたり、小さな溝があったりします。筵を敷いた場合に、料理の器が傾いてこぼれたり、ビールを入れたコップ、酒を入れた盃が傾いたりしてこぼれることがよくあります。

花筵は、この句の作者が言うように、地面の状態をよく見て、地のでこぼこや、高低がよくわかるように敷くのが良い方法だと思います。私にも経験がありますが、酔つてくるとついコップをでこぼこのところに置いてこぼしてしまうのです。

百千鳥鳥語で峽を賑わかせ
花を背に皆幸せの顔並ぶ

竹崎 光子
片岡 包女

花冷えの早朝地震に目覚めけり
竹崎たかひろ

小野川町子

往き帰り野仏拜む日永かな
友草 水月

城跡に伝はる哀史や花ぐもり
岡村 嘉夫

公園の上を染めたる花吹雪
井上 郁子

花吹雪園児の声を乗せてくる
津田 久美

乱舞して喜びの声燕来る
日浦 清光

彼岸入り妻と寄り添い桜餅
信清 澄恵

行先は菜の花畑単線路
伊藤 萩甫

フロントは諸国の訛り遍路宿
筒井 一平

春雷や名もなき山に響きけり
濱田美智子

移ろいし思いおもいの花筏
間 浩太

ソクリートの割目づばいに春の音

次 題 「当季雑詠」五句
締め切り 毎月五日

投句先

社会教育課

いの町3597

画 89312012

有料広告

JA全農こうち指定 **命** の鍵を握っているのは**シロアリ**です。

白蟻被害を巣から断つ!!

もしかして...シロアリ!?

シロアリは黒アリとは生態や体型もまったく違います。

シロアリ

シロアリの羽アリ

クロアリの羽アリ



シロアリを見かけると...

シロアリは社会性昆虫です。見かけると必ず近くに「巣」が存在し女王が次々と産卵をしています。「巣」は大きいもので数百万匹にも及ぶ場合があります。

ホームページ

友清白蟻

検索

なぜ、バイト工法はシロアリの駆除には最適なのか?
バイト工法はシロアリの習性を利用し、今までの工法では難しかった「巣」の駆除が可能となりました。シロアリの駆除や予防は家の構造及び建築工法により様々な施工方法があります。弊社では現地調査をし最適な施工法をお勧めいたします。



株式会社**友清白蟻**

■高知支店 高知市前里70番地3

TEL 088-824-1501 FAX 088-822-0733